

# 成果集

## 生きものと暮らしと 未来の子どもたち

つながろう！  
人と人、人と自然・生き物  
取り戻そう！

### こなん水環境フォーラム（第6回） & 川づくりフォーラム（第12回）

私たちの周りでは、ホテルやヨシの再生、魚を育てる水田づくり、環境学習などに取り組んでいる方々がたくさんおられます。このような活動を広く知っていただき、みんなで琵琶湖や地域の環境保全のために行動すれば、活動はさらに効果的で楽しいものとなります。

人と人のつながりや人と自然・生きものとのつながりを取り戻そうというテーマのもと、交流の場づくりを考えています。さらなる“つながり”を求めて、ぜひ出展・参加してみませんか？

#### 日時

平成27年（2015年）**3/1 [日]**  
12:40～18:30 参加費・出展費は無料です  
（受付12時00分から） \*第2部の交流会は参加費が必要です

初めて参加の方、  
大歓迎

#### 場所

**守山市生涯学習・教育支援センター  
（エルセンター）**

守山市勝部三丁目9-1

#### 内容

12:40～13:00 プロローグ

- ウェルカムコンサート ・ヨシ笛演奏

13:00～16:50

第1部 **こなん水環境フォーラム  
& 川づくりフォーラム**

- 講演「近い水、遠い水、水の恵みと水の災いー 学者40年・知事8年の経験から」  
嘉田由紀子/びわこ成蹊スポーツ大学学長
- 活動発表（吉身小学校、勝部自治会、滋賀銀行）
- 展示ブースめぐり&意見交換

17:10～18:30

第2部 **琵琶湖の漁師料理を囲んでの交流会**  
（要参加費1500円）

- 漁師料理を味わいながら大いに語りましょう



昨年の様子(基調講演)



主催：湖南流域環境保全協議会、認定NPO法人びわこ豊穰の郷、守山市  
共催：滋賀県、草津市、栗東市、野洲市

こなん水環境フォーラムは、マザーレイク21計画に基づくマザーレイクフォーラムならびに「びわ湖まちかどむらかど環境塾」と連携しています。

# ● どんなフォーラムだったの？

様々な環境保全活動を多くの人たちに知ってもらうことで関心を持ってもらうと同時に、行動に移してもらうためのきっかけづくりを目的とし、草津市・守山市・栗東市・野洲市で環境に関わる活動をしている NPO などの様々な団体による活動発表・交流の場としてフォーラムを開催しました。

## 1. イベント名

第6回こなん水環境フォーラム&第12回川づくりフォーラム  
 ～ つながろう！ 取り戻そう！ 人と人、人と自然・生きもの ～  
 — 生きものと暮らしと未来の子どもたち —

## 2. 主催、共催

主催：湖南流域環境保全協議会  
 共催：滋賀県、草津市、守山市、栗東市、野洲市  
 ※守山市主催事業「川づくりフォーラム」(受託者：認定 NPO 法人びわこ豊穰の郷)と共催

## 3. 日時

平成27年(2015年)3月1日(日) 12時40分～18時30分

## 4. 場所

守山市生涯学習・教育支援センター(エルセンター)  
 所在地：守山市勝部三丁目9-1



5. 参加者

フォーラム参加者：160人（うち高校生以下4人）

交流会参加者：91人

出展団体：30団体（下表のとおり）

1	NPO 法人子どもネットワークセンター 天気村	16	琵琶湖河川レンジャー
2	環境文化推進市民会議 (伊佐々川を育む会)	17	NPO 法人 環境を考える会
3	天然自然社 Seisui	18	滋賀県流域政策局 流域治水政策室
4	草津塾	19	ごみを減らそうプロジェクト
5	湖南・甲賀環境協会 & NPO びわ湖環境	20	びわ湖の水と地域の環境を守る会
6	草津でホタルを楽しむ会	21	NPO法人家棟川流域観光船
7	びわ湖エコアイデア倶楽部	22	えこっち・やす エコ資源部会
8	守山市勝部自治会	23	えこっち・やす 山部会
9	認定 NPO 法人びわこ豊稷の郷	24	湖南地域みずすまし推進協議会
10	守山市ほたるの森資料館	25	マザーレイクフォーラム運営委員会
11	国際ボランティア学生協会(IVUSA)	26	草津市環境課
12	旭化成(株) 守山支社	27	守山市環境政策課
13	もんぺおぼさんの田舎工房	28	栗東市環境政策課
14	野外子育て広場	29	野洲市環境課
15	聴いびわ湖	30	湖南流域環境保全協議会

## 6. 内容

- (1) プロローグ ウェルカムコンサート  
ヨシ笛演奏



ウェルカムコンサートの様子

- (2) 開会あいさつ

(主催者)

- 湖南流域環境保全協議会 松沢松治 会長
- 認定 NPO 法人びわこ豊穰の郷 長尾是史 理事長

(来賓)

- 守山市 宮本 和弘 市長

- (3) フォーラムのオリエンテーション

- 滋賀県琵琶湖環境科学研究センター 佐藤祐一 主任研究員

佐藤さんから、旗上げアンケートの説明と「ラブレター」の説明が行われました。旗上げアンケートでは、4 択式の質問が出され、回答された方にインタビューされました。

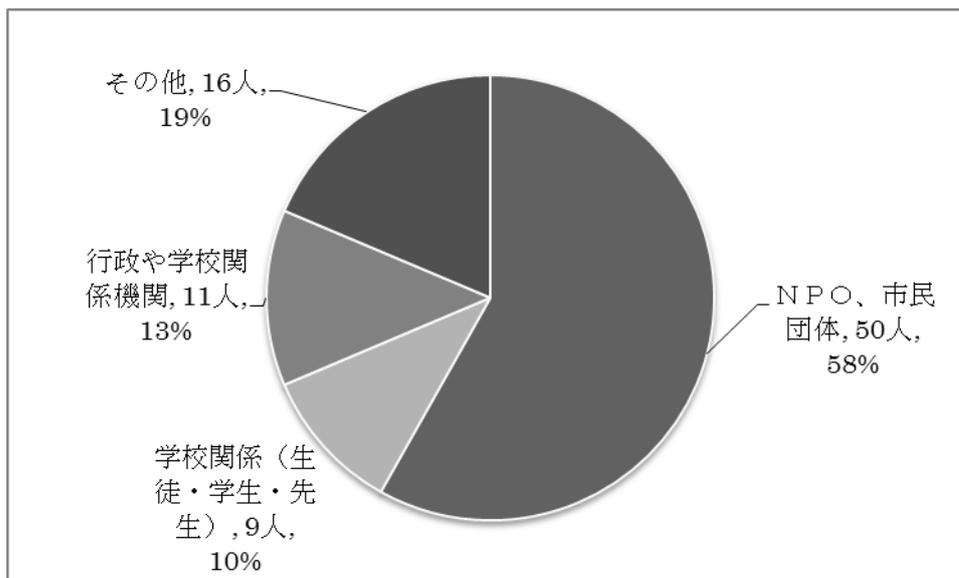
なお、旗揚げアンケートでは、参加者の半数が NPO・市民団体の方でした。

また、フォーラムの参加回数は、参加されていた半数近くが、初めておよび 2 回目という結果になりました。

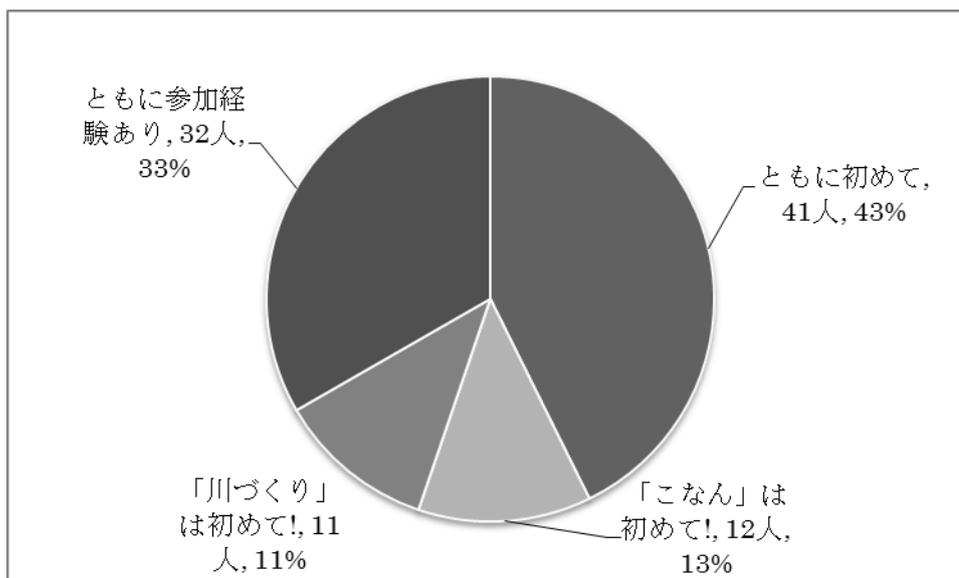


旗揚げアンケートの様子

※ どんな方が集まっているのでしょうか？



※ これまで、こなん水環境フォーラムおよび川づくりフォーラムに参加したことは？



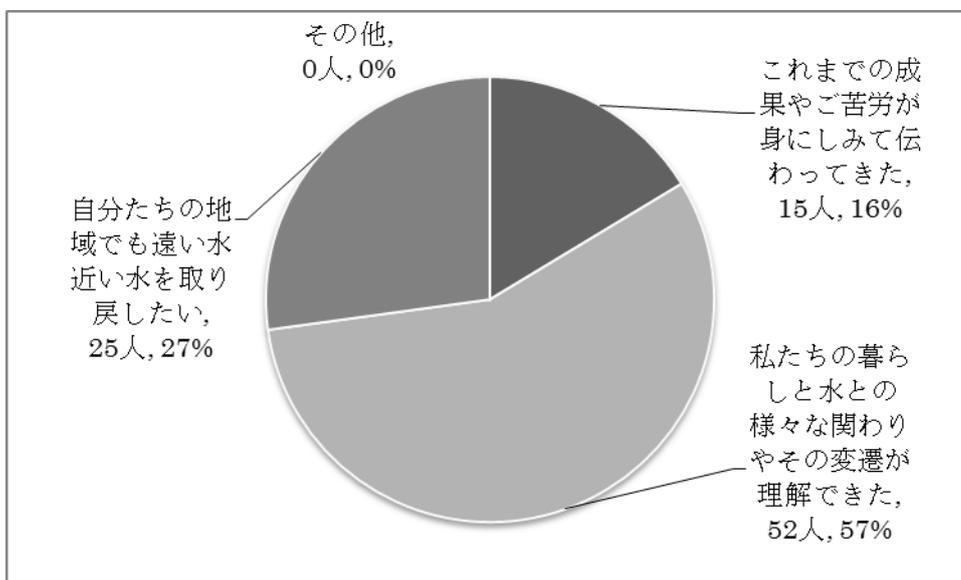
(4) 講演「近い水、遠い水、水の恵みと水の災い ～学者40年、知事8年の経験から～」  
 びわこ成蹊スポーツ大学学長 嘉田由紀子

研究者として、「近い水」が「遠い水」へかわる、そのプロセスを地元住民から学び、住民視点をふまえた環境政策の理論について等を講演していただき、参加者からは大変わかりやすかったと好評でした。



講演の様子

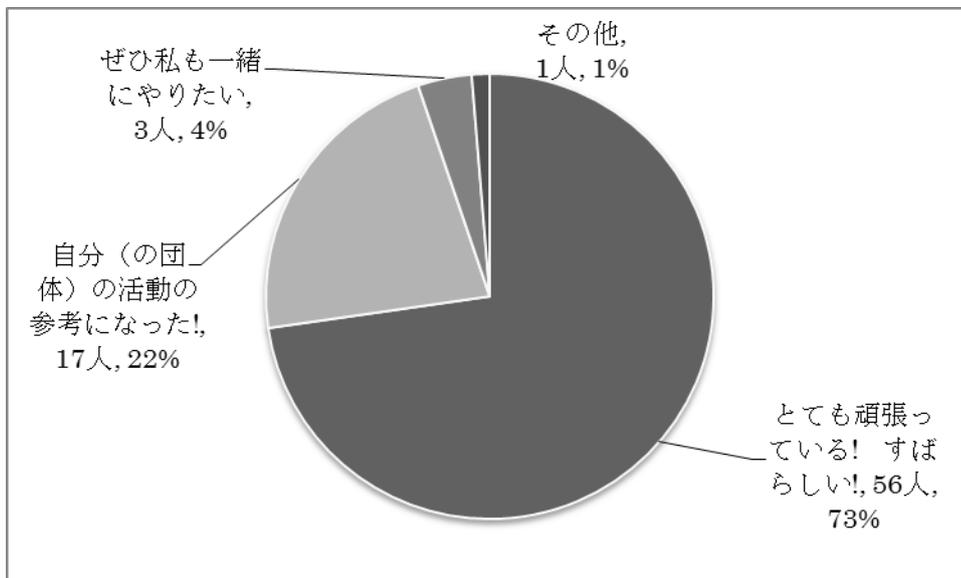
※ 講演を聞いてどう思いましたか？



(5) 活動発表

地元で活動されている3組の団体の皆さんから発表していただきました。

※ 3つの活動発表を聞いてどう思いましたか？



・吉身小学校

「わたしたちがつくる  
“よしみっ子トープ”」



・勝部自治会

「まち中を流れる川・水路  
悠久の歴史と共に!」



・ 滋賀銀行

「滋賀銀行の環境ボランティア活動」

(6) 展示ブース巡り & 意見交換

参加者の方に自由に展示ブースを見てもらいながら、出展者との交流をしてもらいました。

また各ブースに設置されたボードに、環境への思いを書いた「ラブレター」を貼ってもらいました。



展示ブース巡り & 意見交換の様子



(7) 琵琶湖の漁師料理を囲んでの交流会（参加者91人）

漁師料理の試食により、琵琶湖を思い出し、琵琶湖産品の料理の魅力を知ってもらくと同時に、パネル展示&ブース巡りでは伝えきれなかった想いを語り合い、参加者

間の交流を深めてもらいました。

この交流会が人と自然と生きものが琵琶湖に「つながる」契機になればと願っています。



- ・ フナずし
- ・ フナの子造り
- ・ しじみ汁
- ・ あめのうおご飯
- ・ アユの田舎煮
- ・ エビ豆
- ・ ワカサギのマリネ
- ・ 焼きモロコの酢漬け
- ・ モロコの田舎煮
- ・ ブラックバスの唐揚げ
- ・ うろりの田舎煮
- ・ ビワマスの煮付け
- ・ 焼きたてパン



交流会の様子

漁師料理は、びわ湖の水と地域の環境を守る会（松沢さん）、焼きたてパンは、もんぺおぼさんの田舎工房（中井さん）から提供していただきました。

(8) 閉会あいさつ

- 湖南流域環境保全協議会 中村満 副会長

＊ ＊ ふりかえり ＊ ＊

フォーラム当日は、悪天候にもかかわらず大勢の方の参加があり、たくさんの方から「満足」との回答をいただきました。

フォーラムにおいて実施したアンケートのなかで、「パネル展示と個々の意見交換のスタイルは良かった。」、「全体にバランスが取れ、内容も充実していたと思う。」、「私達の生活の中で改善できるところは家族で話し合う。」という回答がありました。

琵琶湖の漁師料理を囲んでの交流会については、初めて食べた人もよく食べる人も、「とてもおいしかった！」と大好評でした。

このフォーラムは、マザーレイクフォーラムと連携する地域フォーラムと位置づけ、草津市・守山市・栗東市・野洲市の4市で活躍されている団体、企業、学校、行政の展示や活動の場として開催しました。様々な環境保全活動を多くの人たちに知ってもらい、行動の輪をさらに広げるため、今後もこのような機会を継続したいと考えています。

ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

## II. みなさん から寄せられた「ラブレター」

各ブースに設置されたボードに、参加者のみなさんから各出展団体へのメッセージを書いた「ラブレター」を貼り付けていただきました。ここでは、その内容を紹介します。

(閉会時まで貼付されていたもののみを掲載しています。)

### ○ NPO 法人子どもネットワークセンター天気村

- ・いろいろな子供達の体験が一番の教育で素晴らしい活動をされている。
- ・子供達が昔のものを調べて面白い発想です。ひょうたんの口から色々な絵の具を入れ何かを作る？

ホットケーキ等がいいネ。

- ・大勢の子供のエネルギーをもらえるのはいい事ですね。大変だけど。



### ○ 天然自然社 Seisui

- ・写真がたくさん使ってあり、わかりやすくてよかったです。

### ○ 草津塾

- ・天井川の桜でしょうか。今年の桜は見られませんが3年先を楽しみに美しい桜に出会えます様。

### ○ 草津でホテルを楽しむ会

- ・ホテルの会物語 子供が書いたらしい、この手書きのものが人の心を引きつける。

○ 国際ボランティア学生協会（IVUSA）

- ・昨年、鳥丸半島でキンバイの除去活動の現場を見学した。皆さんの大活躍をもっともっと多くの人々に知ってもらう必要があります。本当に素晴らしい若者達でした。
- ・近ごろの若者はひと味違う。頑張っているな、頼もしいなと感じさせてくれた団体です。これからもよろしく！

○ もんぺおばさんの田舎工房

- ・もんぺおばさんのパン、毎年楽しみです。食の安全を守り皆に愛される食品こそ子供も素直に育つものです。

○ 野外子育て広場

- ・自然の中で親子がいろいろの体験を楽しそうにしている子どもの楽しい声が聞こえて来る様。

○ 碧いびわ湖

- ・使わずにムダになっている太陽光、雨水、使うムダだけでなく使わないことによるムダにも目を向けることが大切だと思いました。（国際ボランティア学生協会（IVUSA））

○ 守山市環境政策課

- ・足元の守山市でこのような「菜の花プロジェクト」をやっているとは知らなかった（廃油回収は知っている。）。